

ポリュームある花がたくさん咲く。

< 植物名 >

ベゴニア
スターパレード

水やり

鉢土の表面が乾いたら水やりをする。冬は乾かし気味に管理する。

置き場所

日向を好むが、夏は直射日光を避け、風通しの良い半日陰で育てる。

用土肥料

開花中は、リン酸分が多めの肥料を与える。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

種まき、挿し木

冬越し

5～10 以上必要で、室内の明るい場所で育てる。秋の終わり頃から休眠をさせて冬越しする。

使い方 鉢植え

学名 Begonia

英名 begonia

属名 シュウカイドウ

科名 シュウカイドウ

性状(分類) 球根植物

原産地

花の色 赤・ピンク

開花期

購入時期

草丈

ID 112

季節

JFコード 35317



冬越しと置き場所

日向を好むが、生育適温が15～25 位な為、夏は直射日光を避け、風通しの良い半日陰で育てる。秋の終わり頃から休眠をさせて冬越しする。冬は5～10 以上必要で、室内の明るい場所で育てる。

その他の解説

開花中はリン酸分が多めの肥料を与えると、花つきがよくなり長期間楽しめる。花が終わったら切り戻して、次に花をつける新芽を伸ばしてあげる。

特徴1

ポリュームある花がたくさん咲く種類。土の表面が乾いたら水やりをする。冬は乾かし気味に管理する。水のやりすぎは根を傷めるので要注意。

特徴2

ベゴニア属は約2000種あると言われ、膨大な数の園芸品種があり、茎や根の形態によって木立性、根茎性、球根性の3タイプに分けられる。スターパレードはポリューム感ある花がたくさん咲き賑やか。球根ベゴニアは、適温で日長が14時間以上あれば次々と花が咲く。しかし秋になり日が短くなると、葉は緑のままだが生長点が枯死する。その後地上茎が枯死しその最下位節の腋芽が次の世代の生長点になる。